

2025年度学習支援計画書(シラバス)

科目名			担当講師		
ブランドクリエイション			石井 洋子		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
選択	講義	ファッションクリエイト科	2	90	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
デザイン系専門学校卒業後、アパレル企業にデザイナーとして勤務。					
授業概要					
ブランド立ち上げの基本を学ぶ					
学習到達目標					
従来の服のデザインにとどまらないクリエイティブディレクターの実践的な仕事を学びながら学生たちの思い描くブランドを立ち上げるための授業					
テキスト及び教材					
授業内容					
回	テーマ	内 容			
1	アパレル企業におけるクリエイティブディレクターの役割と授業内容の説明				
2	自分のブランドを立ち上げるためのイメージマップ作成				
3	ブランド名、ブランドストーリー、コンセプト、ターゲットの考案				
4	ブランドのポジショニング、プライスレンジ、コンペジターの考案				
5	ブランドイメージのデザイン画、ネームタグ、ショップイメージのデザイン				
6	ブランドヴィジュアルマップの作成				
7	作成したヴィジュアルマップを使用してプレゼンテーションの予行演習				
8	完成したヴィジュアルマップをプレゼンテーションで発表				
9	ブランドデビューのシーズンを決めてテーマやストーリーを文章で表現				
10	キーワードスタイルの提案、カラーマテリアル、パターンアイテム、シルエットの考案				
11	デビューシーズンイメージMAPの作成				
12	ブランドデビューを告知するため販促プラン、プロモーションのアイデアと方向性				
13	商品となるサンプル作成やカタログアイデアの考案				
14	ブランドデビューシーズンマップの完成				
15	プロモーションカタログの撮影				
16	プロモーションカタログの完成				
17	作成したヴィジュアルマップとプロモーションカタログでプレゼンテーションの予行演習				
18	完成したヴィジュアルマップとプロモーションカタログでプレゼンテーション発表				
成績評価の方法及び基準					
提出物、プレゼンテーションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。					
評価	成績評価の到達度				
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている			
B	普通	一定の理解、知識、技術がある			
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある			
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している			
E	不合格	理解、知識、技術が不足している			